

2026年2月25日

株式会社 REXEV
ロジスティード株式会社

物流における電動化促進に向けたエネルギーマネジメントの実証を開始

ロジスティード株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役 会長兼社長執行役員(CEO):中谷 康夫、以下 ロジスティード)と株式会社 REXEV(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:渡部 健、以下 REXEV)は、物流における電動化の促進に向けた実証を開始しましたのでお知らせします。

本実証では、ロジスティードの輸配送業務に EVトラックを導入し、実運用に即した検証を行うとともに、REXEV がこれまで培ってきたEV向けエネルギーマネジメントの知見と制御技術を活用し、EV トラック運用における電力利用の最適化と運用効率の向上を図ります。

1. 実証の背景

物流は経済と社会を支える不可欠なインフラであるとともに、国内の CO2 排出量の約 20%を占めるセクターとされています。特に、トラック輸送を中心とした貨物輸送はエネルギー消費量が大きく、環境負荷の低減が急務です。加えて、ドライバー不足やトラックドライバーの時間外労働規制の厳格化により荷物が運べなくなる「物流の 2024 年問題」が顕在化する中、輸送効率の向上と CO2 削減を両立する仕組みが求められています。

2. 実証の目的と各社役割

本実証では、EV トラックを物流現場で継続的に運用するために必要となる、車両運行とエネルギー利用を一体で最適化する仕組みの有効性を検証します。各社の役割は次のとおりです。

ロジスティード

長年にわたり培ってきた輸配送オペレーションの知見を活かし、輸配送において EV トラックを導入・運用し、ディーゼル車と同等の配送品質を維持するための実運用面の検証と、運用課題の抽出を行います。

REXEV

EV をエネルギーリソースとして活用するエネルギーマネジメントの知見をもとに、以下の取り組みを行います。

- (1) ピーク電力を監視・制御することによる、電力基本料金の最小化
 - (2) 運行計画と電力市場価格^{※1}を連携させた最適な充電制御による、充電にかかる電力従量料金の低減
 - (3) 配送時間外における EV トラックの蓄電池活用による、容量市場や需給調整市場への供出可能性の検証および収益性の確認
- これらを通じて、EV トラック導入における運用効率とコスト面の両立を支援します。

また、本実証においては、三菱商事株式会社が連携パートナーとして参画し、三社共同でエネルギー・車両・運行の各データの多角的な分析を通して経済性を検証し、最適な運用とコスト削減の両立が可能な EV トラック導入・運用モデルの確立をめざします。

※1 日本卸電力取引市場 (JEPX) のスポット取引市場の価格に連動する小売電気メニューを採用し、運行に支障のない範囲でできる限り安価に充電を行い、充電電力量料金の最小化を行います



実証に使用する EV トラック



充電ステーション

3. 実証の概要

期間	2026年2月～2027年3月
場所	大阪市内 流通業向け店舗配送センター
設備	① EVトラックへの充電には急速充電器を用い、エネルギー管理システムと連携した制御を行います。 ② エネルギー管理システムと急速充電器の接続には、OCPP(Open Charge Point Protocol) *2を採用し、充電器メーカーに依存しない柔軟な機器接続を可能とします。 *2 国際標準通信プロトコル
実証内容	① 急速充電器を用いた OCPP 接続によるエネルギー管理システム実証 エネルギー管理システムを活用し、運行計画、充電残量、充電時におけるピーク電力監視・制御および市場連動プランを考慮した充電制御の実証を行います。 ② コストを最適化した EVトラック導入モデルの検証 ディーゼル車と同等の配送品質の維持、および運用コスト削減手法の検討を行います。

ロジスティードと REXEV は、本実証を通じて得られる知見をもとに、物流現場で実装可能な EVトラック導入・運用モデルの確立をめざします。

今後も両社は、関係各社と連携しながら、物流分野における電動化と脱炭素化の推進に取り組んでまいります。

4. 各社概要

株式会社 REXEV(レクシヴ) <https://rexev.co.jp/> (外部サイト)

EV・蓄電池・エネルギー管理システムをコアに、需給調整・VPP(仮想発電所)までを統合したエネルギープラットフォームを展開するエネルギーテック企業です。車両、充放電インフラ、電力取引支援、運用 SaaS を一体で提供する独自の事業モデルを基盤とし、導入設計から運用、最適制御、電力市場対応までをワンストップで支援しています。需要家ごとのエネルギー利用特性や業種特性に応じた設計力と、データとアルゴリズムを活用した高度なエネルギー運用を強みとし、企業のコスト最適化とレジリエンス向上、脱炭素経営の実現を支えています。また、再生可能エネルギーの普及拡大と電力システムの安定化を重要な経営テーマと位置づけ、EVの社会インフラ化や分散型エネルギーリソースの統合制御を通じて、環境価値と経済価値の両立をめざしています。

ロジスティード株式会社 <https://www.logisteed.com/jp/>

3PL、重量機工、フォワーディングをコアに、国内外に広がる物流ネットワークを基盤とした総合物流企業です。調達、製造、保管、販売に加え、循環物流も含めたサプライチェーン全体を俯瞰し、最適な物流ソリューションを提供しています。業種・業態ごとの課題に応じた物流設計力と、デジタル技術を活用した高度なオペレーションを強みとし、お客様の事業成長と競争力向上を支えています。また、脱炭素・循環型社会への貢献を重要な経営テーマと位置づけ、次世代モビリティの活用や共同配送など事業活動を通じた環境負荷の低減と新たな環境価値の提供をめざしています。

以上

【お問い合わせ先】

株式会社 REXEV

広報担当

TEL: 03-3525-8008 / E-mail: info@rexev.co.jp

ロジスティード株式会社

広報部

TEL: 03-6263-2803